

図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費

1. 目的

市民、地域の役に立つ図書館として、子どもから高齢者まで多様な興味、関心を持つ人たちのニーズに対応できるよう、幅広く豊富な蔵書や資料の充実を図る。

2. 内容

一般書や児童書、四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料、人権図書、点字・録音資料及び新聞・雑誌などの資料を幅広く収集する。

地球温暖化対策についての啓発を目的とした企画展示を行うため、関連する資料を別途収集する。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算額	29,507千円	30,055千円	30,055千円
受入冊数	17,915冊	17,825冊	17,918冊
蔵書冊数	458,829冊	461,126冊	456,565冊

3. 予算額 33,055千円

(前年度 30,055千円)



一般成人コーナー



児童室

デジタル化資料閲覧サービス事業費

1. 目的

図書館利用者の調査研究等への支援の一環として、オンラインで利用できるデータベースを導入し、デジタル化資料の閲覧サービスを提供する。

2. 内容

各種資料、記事の検索、閲覧が可能なデータベースを導入し、図書館利用者の調査研究を支援する。

- | | |
|------------------------|----------|
| (1) 各種データベース使用料 | 3 2 4 千円 |
| ・ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス | |
| ・ 中日新聞・東京新聞記事データベース | |
| ・ 官報情報検索サービス | |
| (2) 情報サービスインターネット回線使用料 | 1 5 9 千円 |

3. 予算額 4 8 3 千円



国立国会図書館デジタル化資料イメージ例



新聞データベース切り抜きイメージ例